

新着図書紹介(7月末配架予定)



《5階 図書コーナー所蔵》

〈化外〉のフェミニズム —岩手・麗ら舎読書会の〈おなご〉たち	柳原 恵 /ドメス出版
戦争と性暴力の比較史へ向けて	(編集)上野 千鶴子、蘭 信三、 平井 和子 他 /岩崎書店
「女子」という呪い	雨宮 処凛 /集英社クリエイティブ
北欧に学ぶ小さなフェミニストの本	サッサ・ブーレグレン /岩崎書店
友だち幻想	菅野 仁 /筑摩書房
ワンオペ育児 —わかってほしい休めない日常	藤田 結子 /毎日新聞出版
女性としごと No54	労働大学出版センター
手から、手へ	詩: 池井 昌樹、 写真: 植田 正治 /集英社
ワンダーWonder	R・J・パラシオ /ほるぷ出版
プリンセスメゾン 5	池辺 葵 /小学館

《1階 起業応援ルーム所蔵》

デジタル時代の基礎知識 『SNS マーケティング』 —「つながり」と「共感」で利益を生み 出す新しいルール	林 雅之/翔泳社
6つの不安がなくなればあなたの起業は 絶対成功する	坂本 憲彦/実務教育出版

もりおか女性センターでは、5階と1階に約7千冊を越える図書を所蔵しております。女性センターならではの図書、起業応援ならではの図書も多数ございますので、是非お気軽にお越し下さい。

職員一同、心よりお待ちしております。

● 女性相談

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。
- 相談開設時間

	10:00	17:00	20:00
月	10:00 ~ 17:00		
火	10:00 ~ 17:00		
水	10:00 ~	20:00	
木	10:00 ~	20:00	
金	10:00 ~ 17:00		

(毎月第2火曜日、年末年始、土・日・祝日は休み)

もりおか女性センター

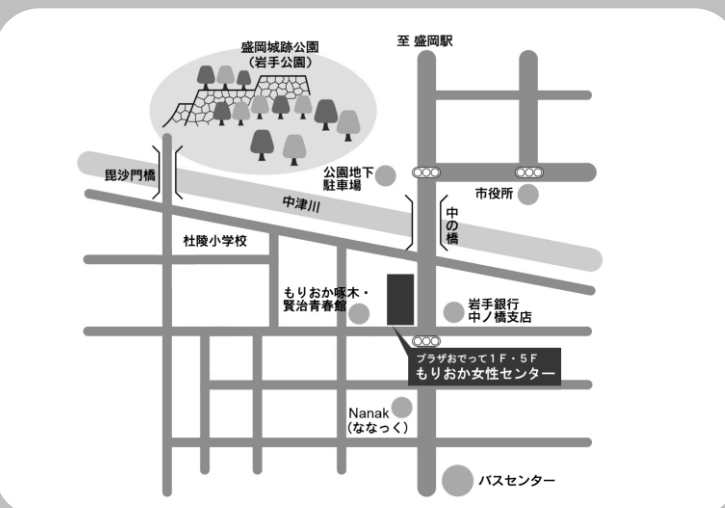
管理・運営: 特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

もりおか女性センターは、^{ひとひと}女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって5階
電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750
開館時間 月曜日~金曜日 9:00~21:30 (土日祝 17:00まで)
休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 起業応援ルーム 芽でるネット

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって1階
電話番号 (019) 624-3583 FAX 050-2003-5778
開館時間 月曜日~金曜日 10:00~17:00
休館日 土日祝日、毎月第2火曜日、年末年始



(バス)
盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車
徒歩3分

※女性センターには、専用の駐車場はありません。
おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

あなたのご意見をお聞かせください。

もりおか女性センター発行のニュースレターは、発行開始から今年で12年目を迎えます。これからも、より良い誌面を作っていくために、皆様のご意見・ご感想・ご要望等、お聞かせください。

QRコードを読み取ると、
アンケート画面が表示されます。



*尚、同じ内容の紙面アンケートと回収BOXは、
プラザおでって5階エレベータ前に設置しています。

ひとひと
—女と男、ともに参画する社会をめざして—

もりおか女性センター

ニュースレター

2018年7月 No.73

内容

- ◆ 男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰受賞!
- ◆ 男女共同参画週間 もりおか展 2018 終了報告
- ◆ 事業のご案内
- ◆ 新着図書のご紹介



平成30年度事業テーマ

『チャンス・チャレンジ・チェンジ! 多様性を認めあう社会へ』

発行: もりおか女性センター

平賀 圭子センター長が
男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰を
受賞しました！

もりおか女性センター指定管理者である NPO 法人参画プランニング・いわての平賀理事長が、『平成 30 年度 男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰』を受賞しました。

これは、長年にわたり男女共同参画の推進に貢献したことや、東北の市町村初となる配偶者暴力相談支援センターの設置や起業の相談に尽力するなどの活動が認められたものです。6月27日、総理大臣官邸で表彰式が行われました。

<平賀センター長から一言>

東日本大震災が起ってから7年が経ちました。復興に際しましては、全国の皆さんにお世話になりました。ありがとうございました。しかしまだ、課題が残っております。これを励みに問題解決に向けて頑張りたいと思います。



パネル展示



また、女性は介護が大変でも友人や知人に相談するが、男性は自分一人でやり、孤独になりやすいなど精神面でも違いがあると思う。

認知症の人が同じことを何度も繰り返すことなどを介護者が怒ってしまうと、怒られた内容は憶えていなくても嫌な感情は憶えている。大変な事ではあるが、割り切り、諦めて受け止めて欲しい。介護する人が優しい気持ちになれば、認知症の人も優しくなる。認知症の人は介護する人の鏡だと言われている。怒ると認知症の母も怒る、自分が笑っていると母も笑顔でいることで安定した毎日をごせる。

また、自身の体験から、介護が必要となる前に親から子へ自分の意志を伝えて欲しいこととして

- ・財産や借金の有無
 - ・介護は、在宅か施設か
 - ・延命措置の希望
 - ・お葬式やお墓の希望 など
- 遺言を残すことで、介護する人、残された人の負担が軽減される。



最後に・・・

「普通」「世間の常識」に縛られない勇気を持ちましょう！

もし、自分がプライドを優先していたら介護をしていなかったかもしれない。でも自分で変わった(チェンジ)、そのことで、一般常識や普通ということに縛られたりしない自分があるので、チャンスに恵まれたりチャレンジする機会を与えられたと思う。と話され、女性センターの事業テーマ「チャンス・チャレンジ・チェンジ! 多様性を認めよう社会へ」と繋げ講演を終了しました。

参加者アンケートでは、体験をわかりやすくお話いただき良かったという声を多くいただきました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。

【参加者の声】

■今まで知らなかった介護の歴史にふれることができて良かった。自分自身が考えていた認知症の方のイメージが変えられたし、改めて常識に縛られた介護だけが全てではないと思えた。

■息子がする介護の仕方について参考になった。周囲の人達の「普通」じゃなく自分の介護を作るという行動が考えさせられた。

■孤独になりがちな男性介護を視点を変えて気負わずになさっている事に感心しました。自分がその立場になった時の参考にしたいと思います。

男女共同参画週間 もりおか展 2018 終了報告

もりおか女性センターでは、国が定めている男女共同参画週間に合わせて6/15(金)~21(木)の一週間「男女共同参画週間もりおか展2018」を開催しました。講演会や男女共同参画社会基本法パネル、なるほどジェンダーパネルの展示、また、ビデオ上映等を実施し、多くの方にご参加いただきました。

講演会

今年度の講演会は、介護をテーマに「頑張りすぎない男の介護～息子が親を看るとき～」と題して工藤広伸さんにご講演いただきました。講演会には、介護福祉を学んでいる10代の学生から80代の方まで幅広い年代の方々にご参加いただき盛況のうちに終えることができました。講演内容の一部をご紹介します。

演題「頑張りすぎない男の介護～息子が親を看るとき～」

講師:工藤広伸さん(介護作家・ブロガー/盛岡出身)

工藤さんは、祖母の子宮頸がん入院、母の認知症をきっかけに6年前より遠距離介護生活を始め、2度の介護離職をし、現在執筆活動をしながら認知症のお母さんの介護をしています。

“なぜ親の介護をするのか”それは、自分が後悔したくないためと話され、ご自身の体験を基に「自分が介護する」「自分が介護される」「男女の介護の違い」の3つの視点でお話くださいました。



時代ごとに男女の介護への認識の違いがある。江戸時代は、女が稼ぎ手、家の主である男が親を看っていたのが大半。明治以降、女は家庭を守る時代へ変わり、介護は、嫁や妻が担うのが常識ようになってきた。平成になり嫁が介護をする比率が減少し、配偶者や子どもに任せる時代へ変わってきている。男性が介護に関わる比率も増加傾向にあり、世代により介護に対する考え方に違いができていく。



● 事業のご案内

残りわずか!

■ 「もりおか男性塾 健康編」

年齢を重ねてもイキイキと過ごせるように、簡単な運動や調理実習を通して脳を活性化しましょう!

日 時: 7/19(木)、26(木) 18:30~20:30
会 場: もりおか女性センター 生活アトリエ
対象・定員: 概ね50歳以上の男性・15人
参加費: 無料(但し、2回目は材料費として500円)
申込方法: 6/19(火) 10時から電話にて先着順に受付

■ 働くママを応援! 「ママのじぶん時間×わたし・ボクのごはん作り」

お子さんが調理の間、ママはストレッチで心も体もリラックスしましょう♪

講 師: 佐藤 満子さん(料理研究家)
中田 幸恵さん(コンディショニングインストラクター)
日 時: 8/25(土) 10:30~13:30
会 場: もりおか女性センター 生活アトリエ、プラザおでって リハーサル室
対 象: 働いている母親(母子家庭優先)と小学1年生から3年生の子ども
定 員: 10組、参加費: 無料
申込方法: 7/18(水) 10時から8/8(水) 17時まで電話にて受付(抽選)
参加費: 無料
託 児: 無料(6カ月~未就学児) *要事前申込

■ 河南公民館協働事業 防災公開講座

講 師: 浅野 幸子さん(減災と男女共同参画研修推進センター共同代表、早稲田大学地域社会と危機管理研究所招聘研究員)
日 時: 9/22(土) 13:30~15:30
会 場: 盛岡劇場 タウンホール(盛岡市松尾町3-1)
対象・定員: 地域防災に関心のある男女・50人、参加費: 無料
託 児: 有料(6カ月~未就学児 1人500円) *要事前申込
申込方法: 8/21(火) 10時から河南公民館・盛岡劇場
電話(019-622-2258)または直接来館にて先着順に受付

■ 女性起業芽でる塾「実践編」

起業の基礎知識と心構えを学び、具体的な一歩を踏み出す事業計画を作りましょう。

日 時: 7/28(土)、29(日) 13:00~16:00
会 場: 1日目・プラザおでって第1、2会議室
2日目・もりおか女性センター 生活アトリエ
対象・定員: 起業を考えている女性 15人
受講料: 1,000円 *母子家庭・非課税世帯等免除あり
申込方法: 7/4(水) 10時から電話(624-3583)にて先着順に受付
託 児: 有料(6カ月~未就学児 1人1回500円)

■ 女性起業芽でる塾「ネットショップ開店準備講座」

ネットショップの基礎知識を学び、それぞれのお店のアイデアやイメージ作りをしてみましょう。

日 時: 9/1(土)、2(日) 10:00~15:00
会 場: もりおか女性センター 生活アトリエ
対象・定員: ネットショップ開設に興味・関心がある女性 20人
受講料: 1,000円 *母子家庭・非課税世帯等免除あり
申込方法: 8/6(月) 10時から電話(624-3583)にて先着順に受付
託 児: 有料(6カ月~未就学児 1人1回800円)